

平成15年7月4日

## 中国株取引サービス正式手数料決定！

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJ」）は、中国株取引の正式手数料を決定いたしました。

今年2月にスタートしたDLJの中国株取引サービスでは、途中、SARS騒動などによる市場へのマイナス影響がありましたが、SARS後、おかげさまをもちまして取引はますます盛り上がりを見せています。

これまではスタートキャンペーンとして、『ニイハオ中国株キャンペーン』（8月1日まで）を行ってまいりましたが、このたびキャンペーン後の正式手数料を決定しましたのでお知らせいたします。

DLJでは、他証券会社で徴収している現地取扱手数料および現地費用はなしとし、国内取扱手数料のみとします。

約定代金10万円までであれば500円。10万円超では、約定代金の0.5%とし、100万円以上では、上限手数料一律5,000円といたします。業界最低水準となります。

### 取扱手数料

手数料区分		インターネット取引	電話取引
国内手数料 (対約定代金)	10万円まで	500円	インターネット取引 料金プラス 2,000円
	10万円超 100万円未満	約定代金の0.5%	
	100万円以上	5,000円	
現地手数料		なし	なし
現地費用		なし	なし

約定代金は、適用為替レートで計算した円換算精算金額です。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。